

PRESS RELEASE

報道関係各位

2019年6月27日

サクラファインテックジャパン株式会社

“働きやすさ”と“働きがい”の両輪で働き方改革を推進 「時差勤務」「時間単位年次有給休暇」制度を導入

病理検査機器・器材のトータルサプライヤー、サクラファインテックジャパン株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長兼 CEO：石塚悟）は、2019年7月1日より、社員が月ごとに勤務時間帯を選択できる「時差勤務」制度と、時間単位で年次有給休暇を取得することができる「時間単位年次有給休暇」を導入いたします。

「時差勤務」は、社員が月ごとに勤務時間帯を7類型から選択できる制度です。現行の勤務時間帯（8:45～17:30）を含め勤務時間帯を前後にスライドさせることができ、社員は各自異なる業務形態や通勤事情にあわせた働き方ができるようになります。

「時間単位年次有給休暇」は、1時間単位で年間5日（計40時間）の範囲内で休暇を取得することができる制度です。本制度の導入により、たとえば、1時間の休暇を取得してオフィス近隣の医療機関に通院する、昼休みを挟んで前後1時間ずつ休暇を取得して友人とのランチを楽しむ、といったことも可能となり、社員はさまざまな機会にあわせて柔軟に休暇を取得できるようになります。

サクラファインテックジャパンは、“働きやすさ”と“働きがい”の両輪で働き方改革を推進しています。このたびの2つの制度導入のみならず、コミュニケーションツール『あうんテラス』の開設やさまざまなイベントの開催など、当社は働きやすい環境づくりに取り組んでいます。また“働きがい”については、きめ細かく客観的な人事評価制度「サクラジョブキャリシステム」や「グループ企業間の人材交流」を取り入れ、社員一人ひとりが一層活躍できる仕組みづくりを行っています。さらに新たな取り組みとして社員同士が感謝の気持ちを言葉で贈る「サンクスカード」の導入を計画しており、来年度には、経済産業省「健康経営優良法人」の認定を目指しています。

サクラファインテックジャパンは、社員一人ひとりが成長し、いきいきと働くための環境づくりに継続的に取り組んでまいります。

■Sakura Finetek Group Mission

クラス最高のイノベーション、品質 およびお客さまへの配慮を通じて、病理と患者さまのための一体化されたソリューション（商品、アプリケーション、サービス）を提供することで、がん診断を進展させる

【サクラファインテックジャパン株式会社について】

サクラファインテックジャパン株式会社は、サクラグローバルホールディング株式会社（代表取締役会長：松本謙一）の傘下企業で、病理学的検査における機器、消耗品、試薬の専門メーカーです。医療における検査の中でも、最終診断といわれる重要な役割を担う病理学的検査において、さまざまな貢献を実現しております。

本件に関するお問い合わせ・資料請求は、下記までお願いいたします。

サクラファインテックジャパン株式会社

マーケティング・コミュニケーショングループ 担当：山本 晃

東京都中央区日本橋浜町 2-31-1 浜町センタービル

TEL：03-5643-2632 FAX：03-5643-3381 e-mail：a.yamamoto@sakura-finetek.com